

シンポジウム

翻訳

ひるがえって

やくす

英語圏文学と

ロシア文学の翻訳者が語る

日時

令和4年 5月26日 木
15:00~16:40場所 名古屋外国語大学 名駅サテライトキャンパス
(BIZrium名古屋6階、イオンモール Nagoya Noritake Garden 併設)
多目的ラボ方法 対面方式 (定員50名)
オンライン方式 (定員200名)対象 本学学生、本学教職員、
大学出版部協会関係者、一般

一般参加者はオンラインのみの募集となります

共催 大学出版部協会・名古屋外国語大学出版会・
名古屋外国語大学ワールドリベラルアーツセンター

司会進行 大岩 昌子

挨拶 黒田 拓也 (大学出版部協会理事長)

参加無料
要申込み

第1部 講演会 15:10~16:00

講師/ 金原 瑞人「翻訳という仕事、翻訳家という生き方」
亀山 郁夫「翻訳について考えたこと」

第2部 座談会 16:10~16:40

講師/ 金原 瑞人
亀山 郁夫
エリス 俊子 (名古屋外国語大学ワールドリベラルアーツ副センター長)
大岩 昌子 (名古屋外国語大学出版会編集長)

司会/ 川端 博 (名古屋外国語大学出版会)

■ 申込み方法

準備の都合がありますので、事前のお申し込みをお願いいたします。右記のQRコードを携帯電話やスマートフォンで読み込んでいただくか、下記URLをパソコン等で直接入力して、申し込みフォームに必要事項を入力、送信してください。

<https://req.qubo.jp/wlac/form/20220526>

応募締切 5月20日(金) 17:00

※応募者多数の場合は先着順とさせていただきます。
定員になりましたら締切日前でも募集締切とさせていただきます。

講師



金原 瑞人 (かねはら・みずひと)

法政大学教授・翻訳家。訳書に『さよならを待つふりのために』『月と六ペンス』など、エッセイ集に『サリンジャーにマティーンを教わった』など、日本の古典の翻案に『雨月物語』など。ブックガイドに『10代のためのYAブックガイド150!』など。



亀山 郁夫 (かめやま・いくお)

名古屋外国語大学長。2021年から世田谷文学館館長。ロシア文学・文化論。著書『磔のロシアスターリンと芸術家たち』『謎解き「悪霊」』『新カラマーゾフの兄弟』など。ドストエフスキーの翻訳『カラマーゾフの兄弟』『悪霊』『未成年』(刊行中)ほか。

本学へのアクセスについて

〒451-0051
愛知県名古屋市西区則武新町3丁目1番17号
BIZrium名古屋6階問合せ先 平日10:00~16:00
名古屋外国語大学ワールドリベラルアーツセンター

TEL 0561-75-2164 (直通)

Mail [wlcac_gg@nufs.ac.jp](mailto:wlac_gg@nufs.ac.jp)